

白内障手術で用いる 「先進医療 多焦点眼内レンズ」に対する 高い評価をいただきました！

昨年当院で、先進医療 多焦点眼内レンズの手術（白内障手術）を受けた70名の患者様に、アンケートのご協力をいただきました。その集計結果を基に、先進医療 多焦点眼内レンズの魅力をご紹介します。

白内障手術の際にお選びいただく眼内レンズの選択は、術後の患者様の生活に大きく関わってきます。手術の満足度や、術後の見え方、費用についてなど、実際に手術を受けられた患者様の感想も交えてご覧下さい。

眼内レンズの見え方のイメージ

多焦点レンズ



遠くと近くの両方にピントが合います

単焦点レンズ



遠くにピントを合わせた場合は近くがぼやけます

眼内レンズの種類	焦点(ピント)	メガネの必要性	費用
単焦点	1カ所	必要	保険診療
多焦点(先進医療)	2カ所	ほぼ不要	保険診療と先進医療の併用可
多焦点(自由診療)	2カ所	ほぼ不要	全額自費

費用(先進医療 多焦点眼内レンズ)……片眼 420,000円 両眼 840,000円

❗ 夜間の運転が少なく、乱視のない方におすすめのレンズです。

先進医療とは

厚生省が認定する一定の基準をクリアした病院のみが実施できる、有効かつ安全で高度な新しい医療技術のことです。

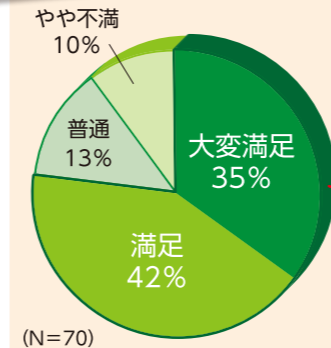
保険診療との併用を認められており、通常の治療部分(診察・検査・薬など)は保険診療の負担分で、先進医療の治療部分は全額自己負担になります。

当院は県内初!
先進医療認定施設です

知っ得!

先進医療の自己負担分は、民間の医療保険の「先進医療」に関する契約があれば、その給付金でカバーできます。眼内レンズを選ぶ前に、「白内障 多焦点眼内レンズ」の手術で給付金が下りるかどうかを、必ずご加入されている保険会社に聞いてみましょう。

多焦点の満足度



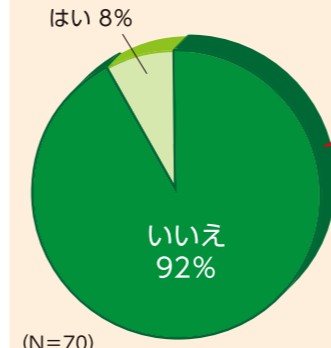
遠方視力の変化 (裸眼・平均)

0.5 → 1.2
手術前 → 手術後

約8割の方に、「満足」以上の感想を頂きました！

(N=70)

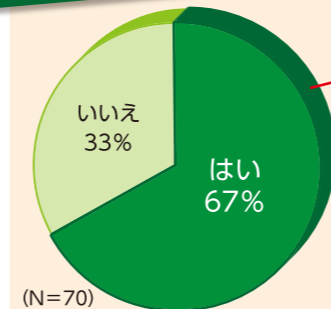
手術後メガネは作りましたか？



9割以上の方は、メガネなしで生活されています！

(N=70)

保険会社から先進医療の給付は？



給付金を受け取られた方が約7割です。残りの約3割の方は給付金がおきなくても多焦点眼内レンズを選択されています。

(N=70)

様々なお意見・ご感想

- 手術の際、不安な気持ちでいっぱいでもガチガチになっている時、手を看護師さんにギュッと握っていただき心強くなりました。(60代女性)
- 白内障の手術を勧められて1年ほどレンズにするか悩みました。院長先生の本、皆様の説明を聞いてまだ自分の人生を楽しみたいと思い、多焦点レンズにし、良かったと思っています。(60代女性)
- 20歳前後より使用していたメガネと訣別。筑波の山並みのなんと輝けることか！(50代男性)

- 遠くも近くも見えるので毎日の生活にはメガネ無しでの生活が出来て大変良かったと思っています。(60代女性/同様意見多数)
- 生活のあらゆる場面で物がクリアに見え、本当に良かったと思います。(60代女性)
- 色が鮮明になり、特にブルーの色が美しく見えます。(50代女性)

※やや不満の方はハロー・グレア現象と呼ばれる、光の周辺に輪がかかって見えたり、光が長く伸びて眩しく見える現象を感じることもあり、夜間の運転に支障をきたす事が不満の原因にあるようです。一般的に慣れるまで数ヶ月程度かかるといわれています。

- 台所仕事で、湯気でメガネが曇ることがなくなったことが有り難いです。(60代女性)
- コンタクトとメガネの両方を使用していたが、なくて済みとても快適です。(50代女性)
- 今まではメガネをどこかに置き忘れていつも探していました。手術後は毎日の新聞にも日記を書くときもメガネのことを考えることがなくなりました。(70代女性)
- 家中においてあった老眼鏡が、今では邪魔になっています。(60代女性)

※眼鏡を作られた方は遠方用3名、パソコン用1名、その他1名でした。またサングラスを作られた方が12名でした。

- 手術給付金と先進医療の給付金、合わせると費用を超える額を受け取れ大変満足です。(70代女性)
- 先進医療に加入はしていませんでしたが、手術費用は妥当だと思います。(60代男性)

眼内レンズは一度挿入すると半永久的に使用する物です。普段のライフスタイルに合わせお選びいただくことがとても大切になります。

光溢れる世界をもう一度感じていただけるよう、スタッフ一同尽力させていただきます。

